

システム運用操作マニュアル

やまぐち森林情報公開システム(業務用)
テクニカルリファレンス集

2021/10/08 第 10 版

テクニカルリファレンス一覧

地図

画面構成

- [画面構成](#)
- [説明](#)

閲覧

- [地図の移動をする](#)
- [拡大・縮小をする](#)
- [レイヤの表示・非表示をする](#)
- [属性データを見る](#)

検索・計測

- [範囲解析をする](#)
- [空間検索をする](#)
- [属性検索をする](#)
- [計測をする](#)

編集

- [バッファを作成する](#)
- [地図の属性データを編集する](#)

図形の一時描画

- [GPS データの表示](#)
- [お絵描き機能](#)
- [竹資源タブレットアプリデータの表示](#)

地図印刷

- [印刷図枠を作成する](#)
- [印刷をする](#)

その他の地図機能

- [林小班の簡易検索](#)
- [選択した図形のファイル保存](#)
- [座標値・座標位置の確認](#)

森林レクリエーション区域

- [選択モードを使用する\(地図から確認\)](#)
- [一覧画面から確認する](#)

属性データ閲覧

データの検索

- [検索条件を設定する](#)

帳票ダウンロード

- [帳票をダウンロードする](#)

属性一覧のファイル出力

- [属性一覧ファイルをダウンロードする](#)

サブシステム

林道台帳

- [新規入力をする](#)
- [変更・削除する](#)
- [付属図を送信する](#)
- [付属図を参照する](#)

- [台帳を出力する](#)

林地台帳

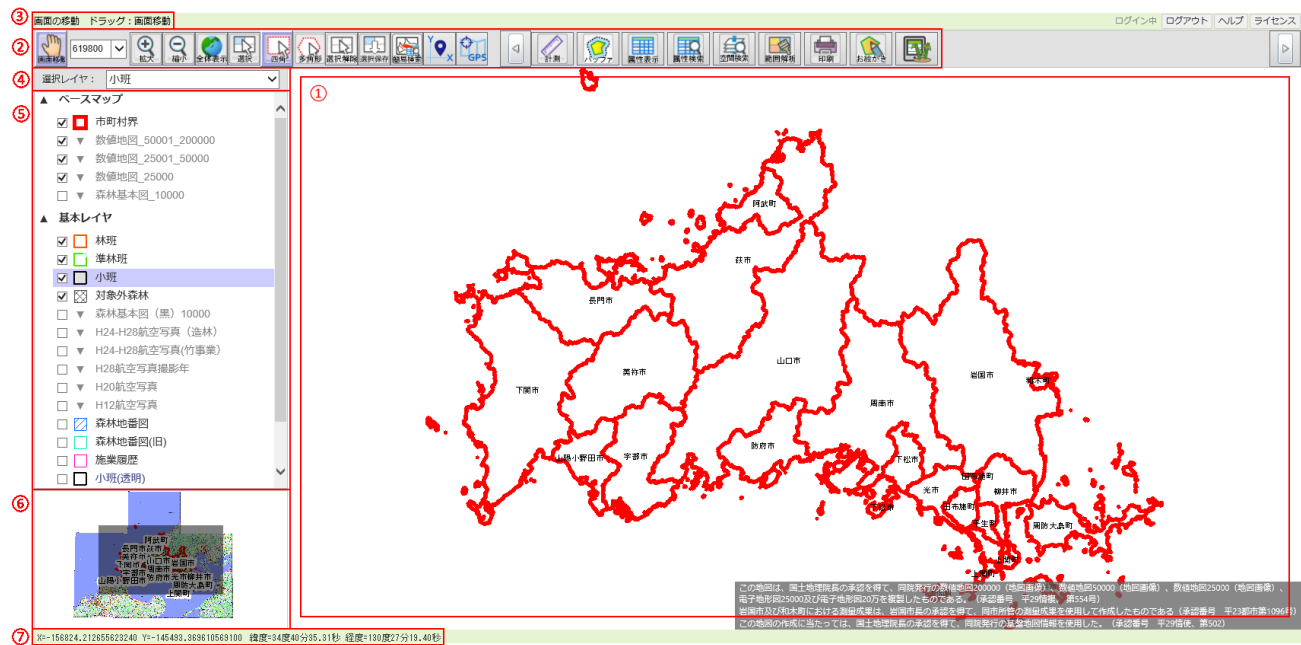
- [林地台帳システム操作マニュアルを確認する](#)

森林経営管理

- [森林経営管理支援システム操作マニュアルを確認する](#)

画面構成

地図画面の構成



説明

1. 地図

地図の表示画面です。

選択したメニューによって地図に表示するレイヤの構成は違います。

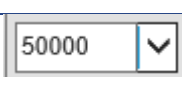
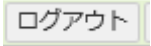
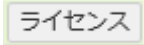
2. ツールバー

各機能のアイコン、コントロールを表示します。

各アイコンの名称と説明一覧です。

画像	機能名	説明
	画面移動	画面移動モードに切り替えます。 関連項目: 地図の移動をする
	拡大	拡大モードに切り替えます。 関連項目: 拡大・縮小をする

	縮小	縮小モードに切り替えます。 関連項目: 拡大・縮小をする
	全体表示	地図の表示を山口県全域にします。
	選択	図形(フィーチャ)選択モードに切り替えます。 関連項目: 属性データを見る(2.図形(フィーチャ)の選択をする)
	四角	モード四角 関連項目: 属性データを見る(2.図形(フィーチャ)の選択をする)
	多角形	モード多角形 関連項目: 属性データを見る(2.図形(フィーチャ)の選択をする)
	選択解除	選択状態の図形の選択を解除します。 関連項目: 属性データを見る(その他)
	選択保存	選択状態の図形をファイルに保存します。 関連項目: 属性データを見る(その他)
	簡易検索	林班、準林班、小班の簡易検索し表示します。 関連項目: 属性データを見る(その他)
	緯度経度情報表示	緯度経度情報表示 関連項目: 座標値・座標位置の確認
	GPS 取込ツール	GPS 関連項目: GPS データの表示
	計測	計測ツール画面を呼び出します。距離や面積の計測ができます。 関連項目: 計測をする
	バッファ	バッファツール画面を呼び出します。バッファの作成ができます。 関連項目: バッファを作成する
	属性表示	属性表示画面を呼び出します。選択した図形の属性データが確認できます。 関連項目: 属性データを見る(3.属性値を確認する)
	属性検索	「マスター閲覧」画面を呼び出します。この「マスター閲覧」画面で属性データを検索し、表示します。 関連項目: 属性検索をする
	空間検索	空間検索ツール画面を呼び出します。選択した図形に対して、位置的に関係をもった図形の検索ができます。

		関連項目: 空間検索をする
	範囲解析	「範囲解析」画面を呼び出します。地図の色分け表示ができます。 関連項目: 範囲解析をする
	印刷	「印刷設定」画面を呼び出します。地図のダウンロードができます。(PDF ファイル) 関連項目: 印刷をする
	お絵かき	お絵かき図形作成ツール画面を呼び出します。お絵かき図形の作図ができます。 関連項目: お絵かき図形を作成する
	iOS データの 保存、表示	竹資源タブレットアプリで保存したデータの表示、保存を行います。 関連項目: 竹資源タブレットアプリデータの表示
	縮尺	地図の縮尺を設定します。 関連項目: 拡大・縮小をする
	ログアウト	ログイン画面に戻ります。
	ヘルプ	このテクニカルリファレンス集を新規ウィンドウ(もしくは新規タブ)で表示します。
	ライセンス	本ウェブページで使用しているライブラリを表示します。

3. ガイドバー

操作についての簡易なヘルプメッセージを表示します。

4. 選択レイヤ

レイヤ名を選択します。

5. 凡例コントロール

地図に表示する凡例を確認できます。

チェックボックスのオンとオフで、各レイヤの表示切替をします。

関連項目

[レイヤの表示・非表示をする](#)

6. 概観図コントロール

概観を確認できます。マウス操作で地図移動が可能です。

7. 座標(XY)、座標(緯度経度)

地図上にあるマウスカーソルが示す座標を X と Y、緯度経度で表示します。

(地図の投影法と座標系は、『世界測地系 平面直角座標系 第3系』です)

選択した図形 1 つの属性データを表示するコンテナです。

閲覧

地図の移動をする

地図の移動は以下のいずれかの方法で行います。

画面移動モードを使用する



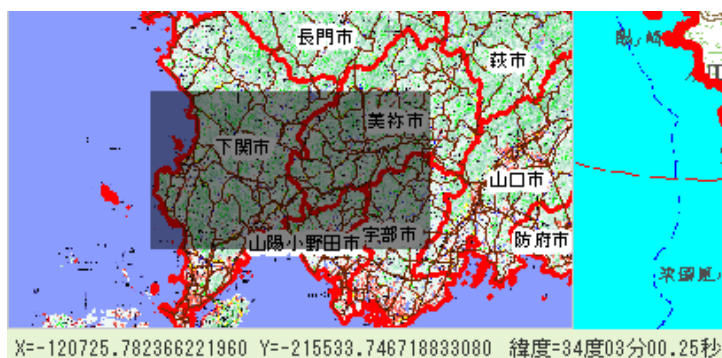
ツールバーの『画面移動』ボタンをクリックし、画面移動モードにします。

画面移動モードの状態では、マウスで地図をドラッグして移動します。



※画面移動モードの時は、アイコンは左図の状態です。

概観図コントロールを使用する



地図の画面左下にある概観図コントロール上の表示エリアの図形をマウスでドラッグし、地図を移動させます。

拡大・縮小をする

地図の拡大・縮小は以下のいずれかの方法で行います。

拡大モード・縮小モードを使用する



ツールバーの『拡大』ボタン・『縮小』ボタンをクリックし、拡大モード・縮小モードにします。



マウスで地図の画面上をドラッグしながら短形を描くと、地図は拡大・縮小をします。



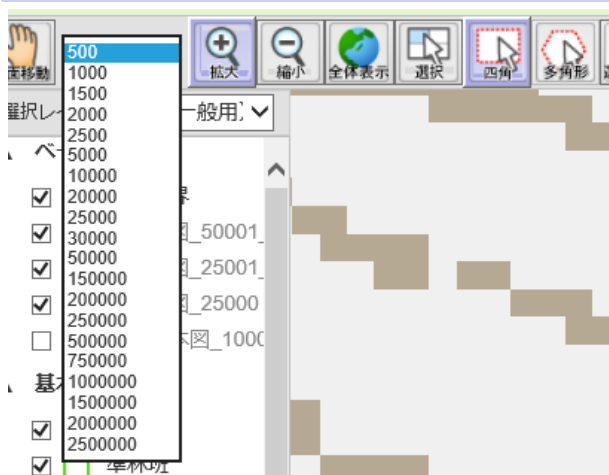
※ 拡大モード・縮小モードの時、アイコンは左図の状態です。

マウスホイールを使用する

地図の画面上でマウスホイールを操作すると、地図は拡大・縮小をします。

※ 拡大モード・縮小モードが OFF の場合でも地図の拡大・縮小が可能です。

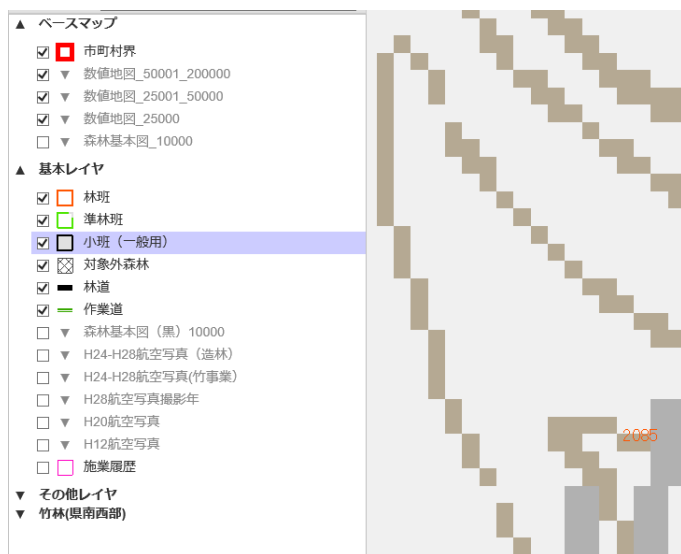
縮尺コントロールを使用する



ツールバーの縮尺コントロールに表示したい縮尺値を設定します。

※ 縮尺値の設定方法は、値の入力とリストからの選択の方法があります。

レイヤの表示・非表示をする



各レイヤの表示・非表示の切り替えの設定は、「凡例コントロール」を使用します。

「凡例コントロール」には、表示するレイヤの名前と表示・非表示の状態を示すチェックボックスを表示しています。チェックボックスの ON・OFF で表示したいレイヤを設定してください。

※チェックボックスを ON にしても地図にレイヤが表示されない場合、そのレイヤは表示縮尺が予め設定されているため表示されない場合があります。

地図の拡大・縮小の操作をして表示してください。



属性データを見る

地図の属性データの確認は以下の手順で行います。

1.レイヤの選択をする

選択レイヤ: 林班

ツールバーにある「選択するレイヤリスト」から、レイヤ名を選択します。

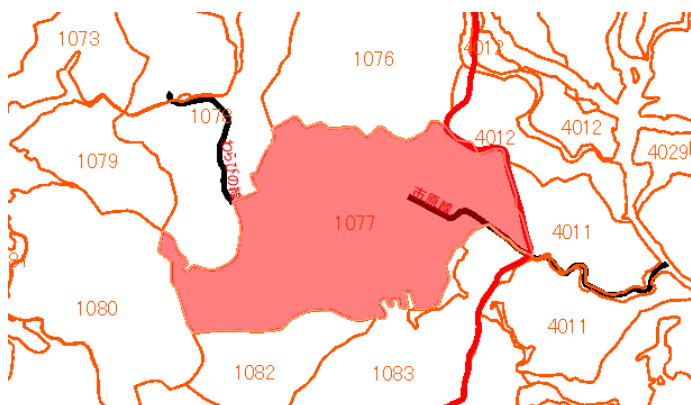
2.図形(フィーチャ)の選択をする



ツールバーの『選択』ボタンをクリックし、選択モードにします。

地図の画面上でマウス操作を行い、図形(フィーチャ)の選択をします。

※マウス操作については「補足」を参照



選択された図形は、左図のように塗りつぶされて表示されます。



※選択モードの時、アイコンは図のような状態です

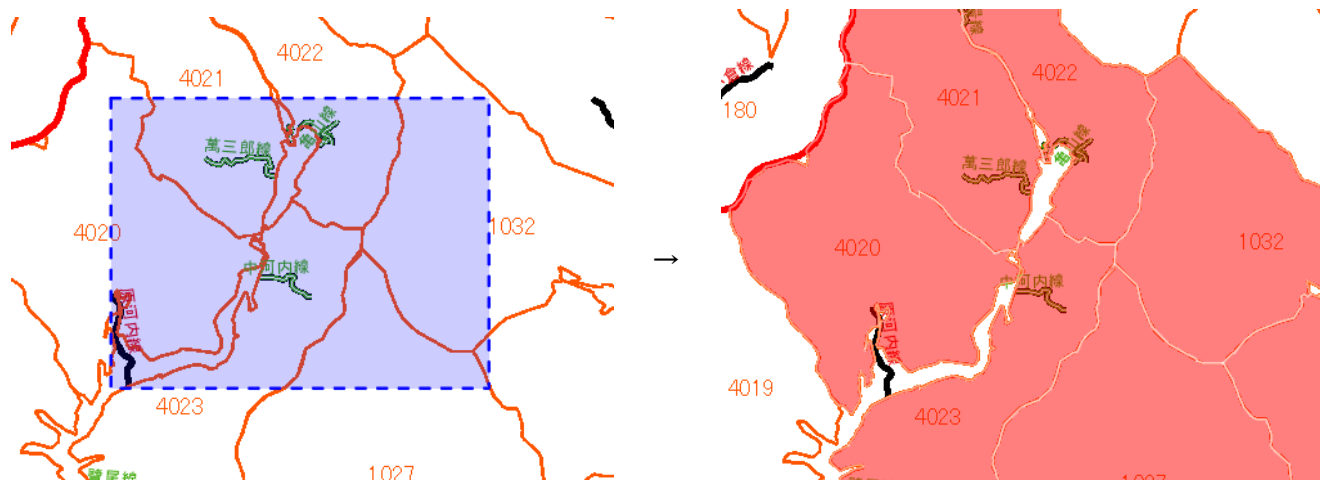
補足:図形(フィーチャ)を選択する時のマウス操作

短形で選択



ツールバーの『四角』ボタンを選択し、マウスでドラッグして選択します。

※選択例

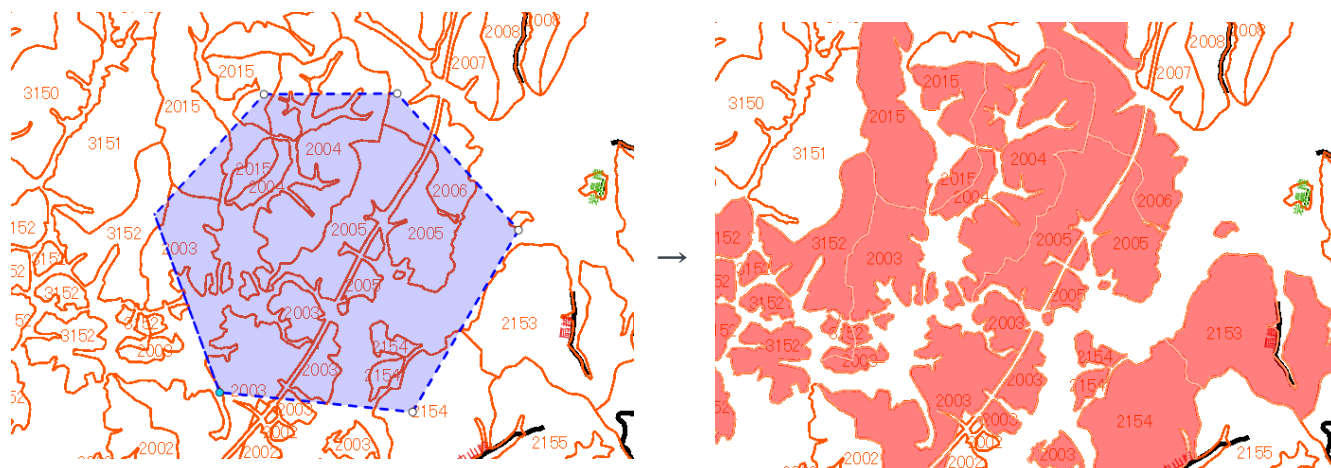


多角形で選択

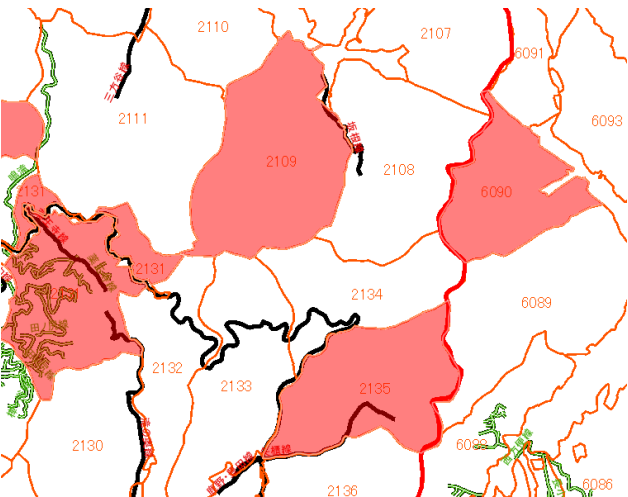


ツールバーの『多角形』ボタンを選択し、マウスで左クリックをしながら多角形を描いて選択します。

※選択例



Shift キーを使用して選択



Shift キー + 図形(フィーチャ)をクリックで任意の図形を選択・解除します。

その他

選択の解除

選択の解除は以下のいずれかの方法で行います。

ツールバーの『選択解除』ボタンをクリック



『選択解除』ボタンをクリックすると、全ての図形(フィーチャ)の選択を解除します。

Shift キー+クリック

Shift キー + クリックで、図形(フィーチャ)の選択状態を解除します。

3.属性値を確認する

属性値の確認は以下のいずれかの方法で行います。

ツールバーの『属性表示』ボタンをクリック

		計画区	計画区名	市町村ID	市町村	林班	スギ	ヒノキ	マツ	その他針葉樹	クヌギ	その他広葉樹	キリ	コード	
1	☐	3	山口計画区	213	美祢市	2135	35	40	30	45	10	20	10	35	
2	☐	3	山口計画区	213	美祢市	2131	35	40	30	45	10	20	10	35	
3	☐	3	山口計画区	213	美祢市	2114	35	40	30	45	10	20	10	35	
4	☐	1	萩計画区	204	萩市	6090	35	40	30	45	10	20	10	35	
4 件		全選択 全解除 CSV出力/全件 CSV出力/選択 Excel出力/全件 Excel出力/選択 帳票出力													



『属性表示』ボタンをクリックすると、選択した図形(フィーチャ)の属性データを一覧で確認することができます。

補足

属性表示のコンテナの大きさは変更可能です。マウスで変更して下さい。

関連項目

[属性検索をする](#)

検索・計測

範囲解析をする

範囲解析は以下の手順で行います。

1. 範囲解析ツールの呼び出し

範囲解析

対象レイヤ：

市町村界

フィールド：

OBJECTID

分割数：

6

条件設定

条件クリア

凡例作成

解析解除

解析

条件

凡例

名称

件数



ツールバーの『範囲解析』ボタンをクリックし、範囲解析ツールを呼び出します。

2. レイヤの選択

「対象レイヤ」を選択します。

3. フィールドを選択

色塗りをする基準となる「フィールド」を選択します。

4. 凡例の作成

表示色の作成



『凡例作成』ボタンをクリックします。ツール画面右の表に作成された凡例が表示されます。

※色は自動で設定されます。色の種類を変更するには「色パレット」で変更します。

※選択したフィールドによっては、色の数を設定することが可能です。いくつかの色で塗りつぶしをするかを「分割数」欄で設定して下さい。

テキストの作成

凡例	名称	件数
☒	人工林	0
☒	難(岩)	0
☒	未立木	0
☒	竹林	0

テキストボックスに凡例のテキストを入力します。印刷時、凡例欄に入力したテキストを表示します。

5. 条件の設定

条件設定 - 範囲解析

マスター名: 樹立小班

行追加 条件を保存 条件の読み込み

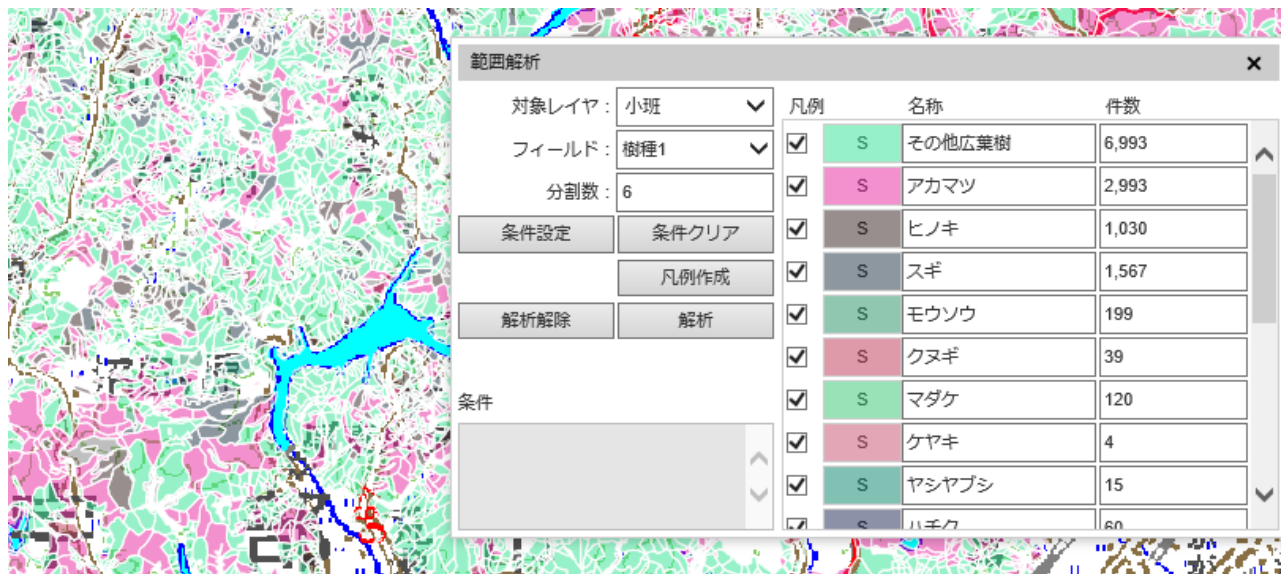
クリア	(	属性	条件	)
C	0	属性	= (等しい)	かつ
C	0	属性	= (等しい)	かつ
C	0	属性	= (等しい)	かつ
C	0	属性	= (等しい)	かつ
C	0	属性	= (等しい)	かつ

OK CANCEL

色塗りする対象の図形(フィーチャ)を絞り込みたい場合、『条件設定』ボタンをクリックして条件設定画面を表示し、条件を設定します。

6. 解析の実行

『解析』ボタンをクリックします。



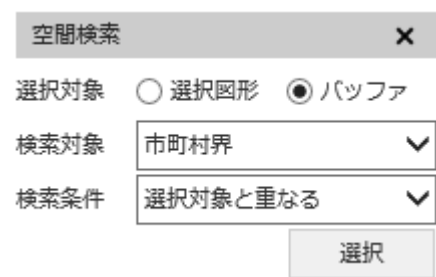
補足

デフォルトの設定では、解析後に地図を移動すると、移動した場所の図形は範囲解析(色塗り)をしていません。再び範囲解析(色塗り)をするには、『解析』ボタンをクリックする。

空間検索をする

空間検索は以下の手順で行います。

1. 空間検索ツール画面の呼び出し



ツールバーの『空間検索』ボタンをクリックし、空間検索ツール画面を呼び出します。

2. 選択対象の選択

選択対象を選択します。

オプションの「選択図形」は選択モードで選択した図形(フィーチャ)が対象となります。

オプションの「バッファ」はバッファモードで作成したバッファが対象となります。

3. 検索ターゲットの選択

検索対象(レイヤ)を選択します。

4. 検索条件の選択

検索条件を選択します。

オプションの「選択対象と重なる」は選択対象の図形(フィーチャ)に一部分でも重なっているターゲットの図形(フィーチャ)が選択されます。

オプションの「選択対象に完全に含まれる」は選択対象の図形(フィーチャ)に完全に含まれているターゲットの図形(フィーチャ)が選択されます。

オプションの「選択対象を完全に含む」は選択対象の図形(フィーチャ)を完全に含むターゲットの図形(フィーチャ)が選択されます。

5. 選択ボタンのクリック

『選択』ボタンをクリックすると、検索が実行されます。

空間検索前



空間検索後



属性検索をする

属性検索は以下の手順で行います。

1.レイヤの選択

選択レイヤ:

ツールバーの「選択するレイヤリスト」からレイヤ名を選択します。

2.検索条件設定画面の呼び出し



ツールバーの『属性検索』ボタンをクリックし、検索条件設定画面を呼び出します。

3.属性データの表示

検索条件を設定し、属性データを表示します。

出力

検索

全選択

全解除

CSV出力(全出力)

CSV出力(選択行)

印刷

Excel出力(全出力)

Excel出力(選択行)

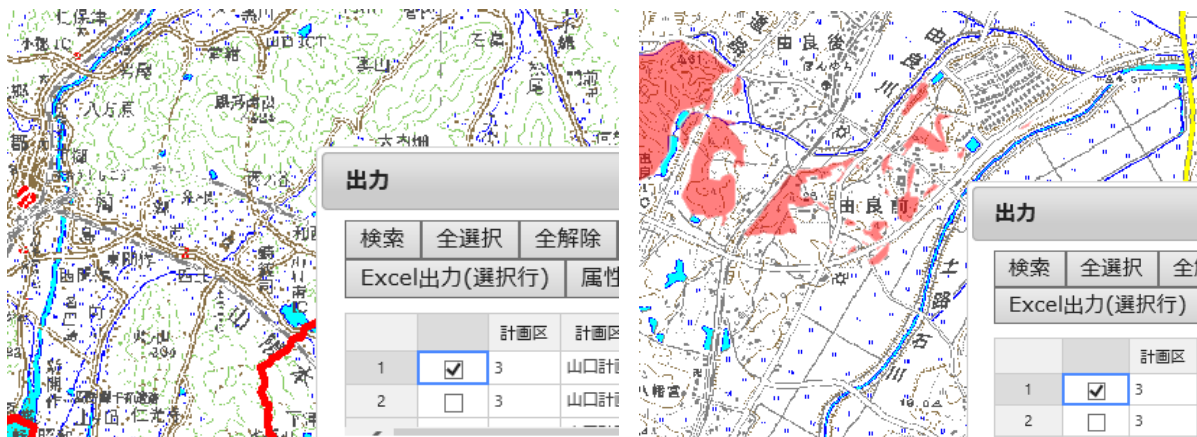
属性編集

地図にジャンプ

		計画区	計画区名	農林事務所	農林事務所名	市町村ID	市町村	林班	準林班	小班	枝番	地区
1	☐							3001	A	1	0	6
2	☐							3001	A	2	0	6
3	☐							3001	A	3	0	6
4	☐							3001	A	4	0	6
5	☐							3001	A	5	0	6
6	☐							3001	A	6	0	6
7	☐							3001	A	7	1	6
8	☐							3001	A	7	2	6
9	☐							3001	A	7	3	6
10	☐							3001	A	8	0	6
11	☐							3001	A	9	0	6
12	☐							3001	A	10	1	6
13	☐							3001	A	11	1	6
14	☐							3001	A	11	2	6
15	☐							3001	A	11	3	6

4. 属性データの選択

一覧から属性データを選択し、『地図にジャンプ』ボタンをクリックします。
すると、地図画面は属性データに該当する位置に移動します。



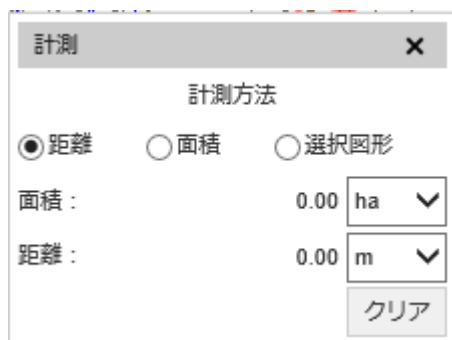
関連項目

[属性データを見る](#)

計測をする

計測は以下の手順で行います。

1. 計測ツール画面の呼び出し

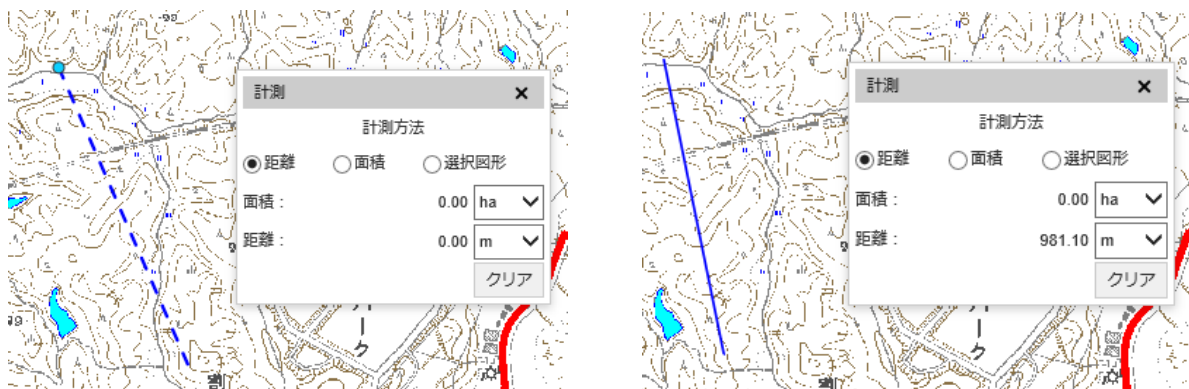


ツールバーの『計測』ボタンをクリックし、計測ツール画面を呼び出します。

2. 計測方法の選択

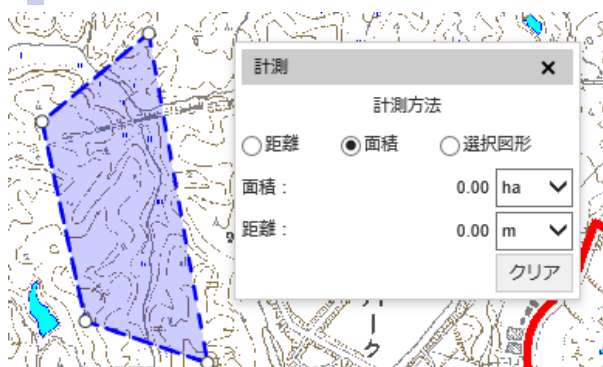
計測方法(距離・面積・選択図形)を選択して、計測を行います。計測モード時の地図画面上の操作は以下の通りです。

距離の計測



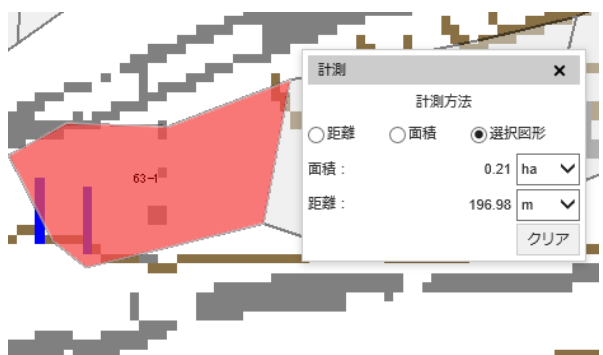
地図画面上でマウスをクリックしながら線を描画します。中断する場合はダブルクリックをします。

面積の計測



地図画面上でマウスをクリックしながら多角形を描画します。中断する場合はダブルクリックをします。

選択図形の計測



選択モード+計測モードの状態ですべて「選択図形」をチェックし、図形(フィーチャ)を選択します。

※計測モードを終了するには、計測ツール画面の X ボタンか、ツールバーの計測ボタンをクリックします。

編集

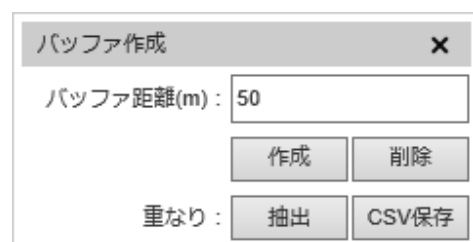
バッファを作成する

バッファの作成は以下の手順で行います。

1. 図形(フィーチャ)の選択

選択モードで、バッファ作成の対象となる図形(フィーチャ)を選択します。

2. バッファツール画面の呼び出し



ツールバーの『バッファ』ボタンをクリックし、バッファツール画面を呼び出します。

3. バッファサイズの入力

バッファサイズを入力し、作成ボタンをクリックします。

バッファ作成後画面



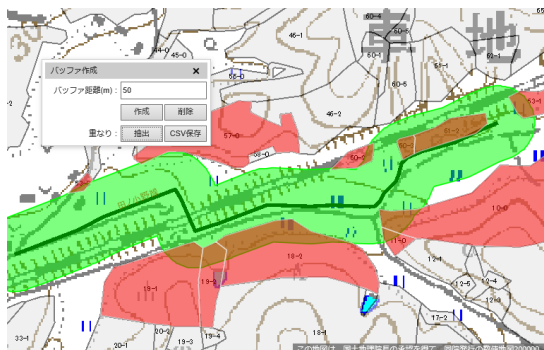
補足: 小班の材積の計算について

バッファ作成後、バッファ部分のみの小班部分の材積を計算します。
計算結果は CSV ファイルに出力します。以下の手順で計算します。

1. 小班データの選択

バッファを作成し、バッファを選択します。

2. バッファに重なる小班を検索



選択するレイヤを、小班か編集中小班を選択し、
重なり抽出機能で重なる小班レイヤを検索します。

3. 材積の計算

CSV 出力ボタンを押すと、材積計算を行います。
計算終了後終了、ファイル保存ダイアログボックスを表示します。
ファイル名を入力し、任意の場所に保存します。

補足: バッファの複数作成・削除について

複数作成

バッファは複数の作成が可能です。

削除

バッファの削除は以下のいずれかの方法で行います。

削除

『削除』ボタンで作成したすべてのバッファの削除をします。

地図の属性データを編集する

属性データの編集は以下の手順で行います。

1. 属性データの表示

属性検索を行い、マスター閲覧画面に属性データを表示させます。

出力

検索

全選択

全解除

CSV出力(全出力)

CSV出力(選択行)

Excel出力(全出力)

Excel出力(選択行)

属性編集

地図にジャンプ

		計画区	計画区名	市町村ID	市町村	林班	スギ	ヒノキ	マツ	その他針葉樹	クスギ	その他広葉樹	キリ	ニ
1	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1001	40	45	30	45	10	20	10	3%
2	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1002	40	45	30	45	10	20	10	3%
3	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1003	40	45	30	45	10	20	10	3%
4	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1004	40	45	30	45	10	20	10	3%
5	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1005	40	45	30	45	10	20	10	3%
6	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1006	40	45	30	45	10	20	10	3%
7	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1007	40	45	30	45	10	20	10	3%
8	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1008	40	45	30	45	10	20	10	3%
9	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1009	40	45	30	45	10	20	10	3%
10	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1010	40	45	30	45	10	20	10	3%
11	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1011	40	45	30	45	10	20	10	3%
12	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1012	40	45	30	45	10	20	10	3%
13	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1013	40	45	30	45	10	20	10	3%
14	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1014	40	45	30	45	10	20	10	3%
15	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1015	40	45	30	45	10	20	10	3%
16	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1016	40	45	30	45	10	20	10	3%

2.1 行編集画面の呼び出し

マスター閲覧画面

出力

検索全選択全解除CSV出力(全出力)CSV出力(選択行)Excel出力(全出力)Excel出力(選択行)

属性編集地図にジャンプ

		計画区	計画区名	市町村ID	市町村	林班	スギ	ヒノキ	マツ	その他針葉樹	クスギ	その他広葉樹	キリ	ニ
1	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1001	40	45	30	45	10	20	10	3%
2	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1002	40	45	30	45	10	20	10	3%
3	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1003	40	45	30	45	10	20	10	3%
4	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1004	40	45	30	45	10	20	10	3%
5	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1005	40	45	30	45	10	20	10	3%
6	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1006	40	45	30	45	10	20	10	3%
7	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1007	40	45	30	45	10	20	10	3%
8	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1008	40	45	30	45	10	20	10	3%
9	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1009	40	45	30	45	10	20	10	3%
10	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1010	40	45	30	45	10	20	10	3%
11	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1011	40	45	30	45	10	20	10	3%
12	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1012	40	45	30	45	10	20	10	3%
13	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1013	40	45	30	45	10	20	10	3%
14	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1014	40	45	30	45	10	20	10	3%
15	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1015	40	45	30	45	10	20	10	3%
16	☐	3	山口計画区	202	宇部市	1016	40	45	30	45	10	20	10	3%

編集をしたいデータを選択し、『属性編集』ボタンをクリックして 1 行編集画面を呼び出します。

1 行編集画面

属性検索 - 属性編集

必須	名前	値	型	コード	名称
-	計画区	3	数字[1.0]		
※	市町村ID		数字[3.0]		
※	林班		数字[4.0]		
-	スギ	40	数字[2.0]		
-	ヒノキ	45	数字[2.0]		
-	マツ	30	数字[2.0]		
-	その他針葉樹	45	数字[2.0]		
-	クスギ	10	数字[2.0]		
-	その他広葉樹	20	数字[2.0]		
-	キリ	10	数字[2.0]		
-	コード種別	35	数字[2.0]		
-	区分	3	文字[1]		
-	予備1	1	数字[1.0]		
-	予備2	99	数字[2.0]		
-	予備3	1	数字[1.0]		

保存

中止

最大値+1

選択

3. データの変更

必要な情報を入力し、『保存』ボタンをクリックすると変更します(変更後、台帳入力画面は自動で閉じます)。

関連項目

[属性検索をする](#)

図形の一時描画

ファイル等から図形データを読み込み地図画面にオーバーレイ表示します。

表示した図形はサーバには保存されません。

表示した図形を地図印刷で地図に重ねて出力することができます。

GPS データの表示



GPS データをファイルから読み込み地図画面に一時描画します。また読み込んだ GPS データをシェープファイル形式に変換します。



GPS データのファイル形式は「KML」もしくは「GPX」形式となります。

1.GPS データの描画

「GPS データ形式」を選択し「ファイル選択」ボタンを押下します。

一度に描画可能なファイルは一つとなります。再度「ファイルを選択」を行うと前回読み込んだ図形は消去されます。

1.GPS データの印刷

読み込んだ GPS データは後述「[地図印刷](#)」で地図に重ねて出力できます。

GPS データの凡例のラベルを指定するには、『印刷ダイアログ』の「GPS 取り込みツール」テキストボックスに入力してください。

凡例名入力	
iOSデータ作図-点	
iOSデータ作図-線	
iOSデータ作図-面	
iOSデータGPS-点	
iOSデータGPS-線	
iOSデータGPS-面	
iOSデータ計測-点	
iOSデータ計測-線	
iOSデータ計測-面	
GPS取込ツール-点	
GPS取込ツール-線	
GPS取込ツール-面	

1.GPS データの変換

読み込んだ GPS データをシェープファイル形式でファイルに保存します。

GPS データを読み込んだ状態で「保存」ボタンを押下します。



ファイル保存のポップアップが表示されます。

ファイルはシェープファイル形式のファイル群を zip 形式で圧縮したものになります。

保存したファイルは後述「[お絵描き機能](#)」で読み込むことができます。

関連項目

[地図印刷](#)

[お絵描き機能](#)

お絵描き機能

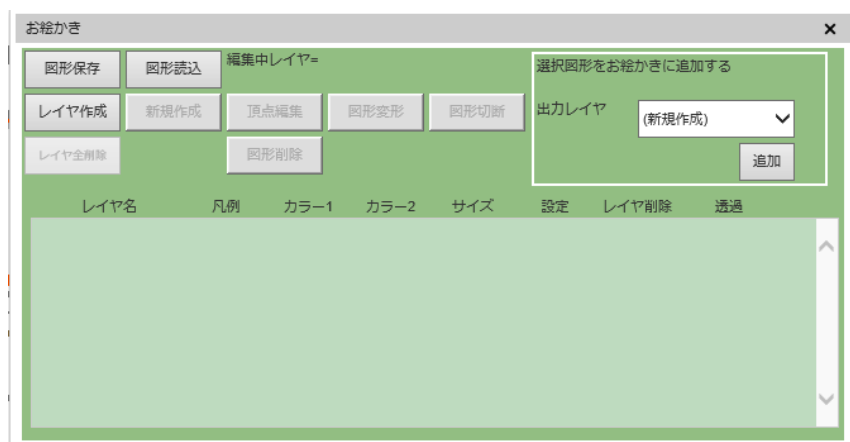
お絵かき図形作成は大きく 2 つの作業を行い作成します。

お絵かき図形作成の大まかな流れ

1. お絵かき図形の作成

お絵かきツールを使用して地図上に図形を作成します。

作成できる図形(シンボルといいます)はライン、ポリゴン、ポイント、テキストが作成できます。

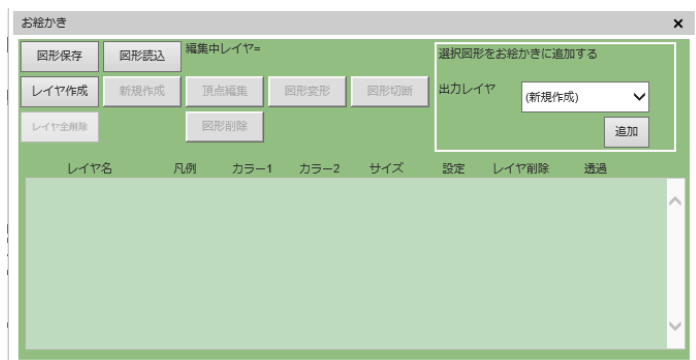


2. 配置・編集

作成した図形を適切な位置に配置します。

お絵かきツールを使用して図形作成をするには、以下の手順で行います。

1. お絵かきツール画面の呼び出し



ツールバーの『お絵かき』ボタンをクリックし、お絵かきツール画面を呼び出します。

2. 新規作成画面の呼び出し

『レイヤ作成』ボタンをクリックしシンボルの設定画面を呼び出します。作成する図形のシンボルを選択し、描画する図形の設定をします。

ラインの設定

シンボルをラインに設定した時、以下の設定を行います。

レイヤ名 : レイヤ名です。

線種 : 線の種類です。選択できる線種は Solid(実線)、Dash(破線)、Dot(点線)、DashDot(一点鎖線)、DashDotDot(二点鎖線)です。

線幅 : 描画する線の幅です。

線色 : 描画する線の色です。

透過値 : 描画するラインの透過値です。

ポリゴンの設定

シンボルをポリゴンに設定した時、以下の設定を行います。

レイヤ名 : 凡例名です。

線種 : 線の種類です。選択できる線種は Solid(実線)、Dash(破線)です。

線幅 : 描画する線の幅です。

外枠の色 : 外枠の線の色です。

塗り潰しの色 : ポリゴンを塗りつぶす色です。

透過値 : 描画するポリゴンの透過値です。

ポイントの設定

シンボルをポイントに設定した時、以下の設定を行います。

レイヤ名 : 凡例名です。

ポイント : ポイントの形です。

サイズ : ポイントのサイズです。

ポイントの色 : ポイントを塗りつぶす色です。

透過値 : 描画するポイントの透過値です。

テキストの設定

レイヤ作成

シンボル: テキスト

テキスト:

サイズ: 10

線色:

透過値:

追加 キャンセル

シンボルをテキストに設定した時、以下の設定を行います。

テキスト: 表示するテキストを入力します。

サイズ: 文字のサイズです。

色: 文字の色です。

透過値: 描画するテキストの透過値です。

3. 図形の描画

『OK』ボタンをクリックすると、一覧画面に設定した図形情報が表示されます。

マウスで地図上に図形を描画します。

お絵かき

図形保存 図形読み 編集レイヤ= Point

レイヤ作成 新規作成 頂点編集 図形変形 図形切断

レイヤ全削除 図形削除

選択図形をお絵かきに追加する

出力レイヤ (新規作成)

追加

レイヤ名	凡例	カラー-1	カラー-2	サイズ	設定	レイヤ削除	透過
Line	—			1	設定	行削除	100
polygon				1	設定	行削除	100
Point	◆			10	設定	行削除	100

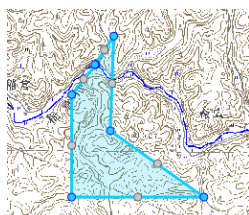
※リストで選択状態になっている図形が描画できます。シンボルの設定を変更するには設定ボタンを押します。

お絵かきツールを使用して図形の配置、形を変更するには、以下の手順で行います。

1. ラインとポリゴンの頂点編集

お絵かき一覧画面で移動したい図形(レイヤ名)を選択します。次に『頂点編集』ボタンをクリックし、移動・頂点編集モードに変更します。

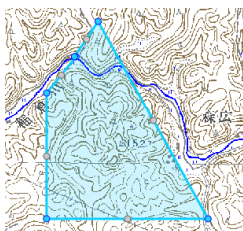
移動対象のライン・ポリゴンを選択後、図形の各頂点を画面上でマウス操作を行い、頂点を移動します。



頂点の位置を変更するには、頂点をマウスでドラッグし、編集をします。



新しく頂点を追加するには、図形の辺の中央辺りにマウスを当てます。頂点追加マークをクリックします。



頂点を削除するには、頂点を右クリックします。

移動・頂点編集後、お絵かき図形を再度クリックして移動・頂点編集モードを終了します。

※ポイント・テキストは頂点編集できません。

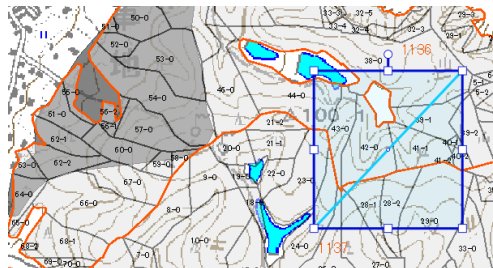
2.図形変形

ラインの移動

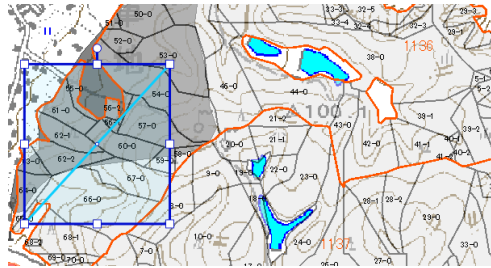
『図形変形』ボタンをクリックし、移動対象のラインをクリックして移動・頂点編集モードに変更します。

移動対象のラインをマウスでドラッグします。

移動前



移動後



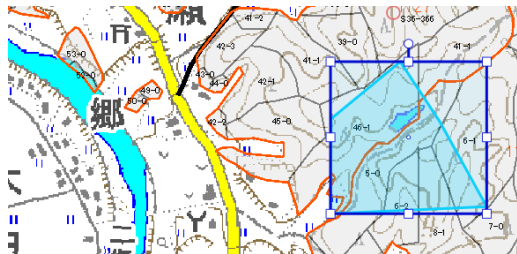
移動後にもう一度移動対象のラインをクリックして移動・頂点編集モードは終了します。

ポリゴンの移動

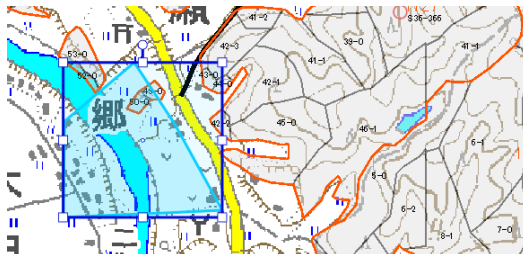
『図形変形』ボタンをクリックし、移動対象のポリゴンをクリックして移動・頂点編集モードに変更します。

移動対象のポリゴンをマウスでドラッグします。

移動前



移動後



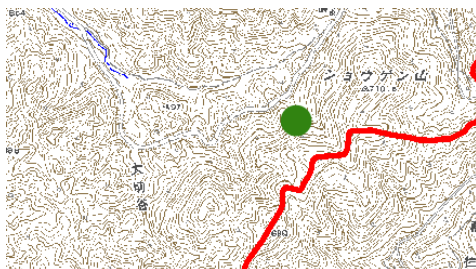
移動後にもう一度移動対象のポリゴンをクリックして移動・頂点編集モードは終了します。

ポイントの移動

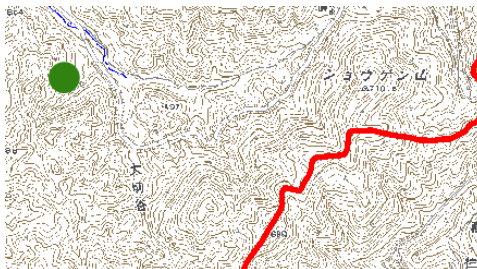
『図形変形』ボタン、『頂点編集』ボタンをクリックし、移動・頂点編集モードに変更します。

移動対象のポイントをマウスでドラッグします。

移動前



移動後



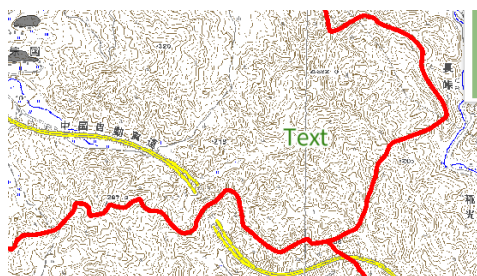
マウスのドラッグを解除して移動・頂点編集モードは終了します。

テキストの移動

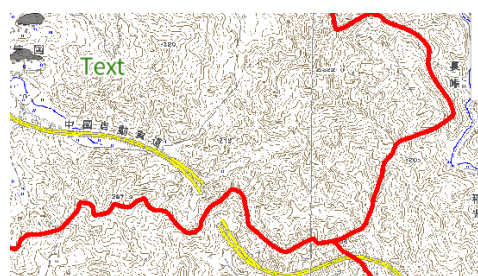
『図形編集』ボタン、『頂点編集』ボタンをクリックし、移動・頂点編集モードに変更します。

移動対象のテキストをマウスでドラッグします。

移動前



移動後



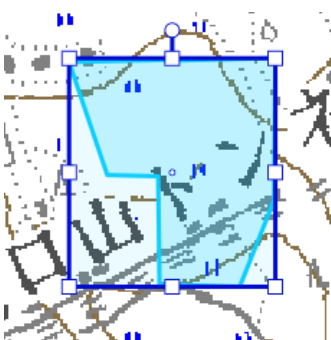
マウスのドラッグを解除して移動・頂点編集モードは終了します。

図形の回転

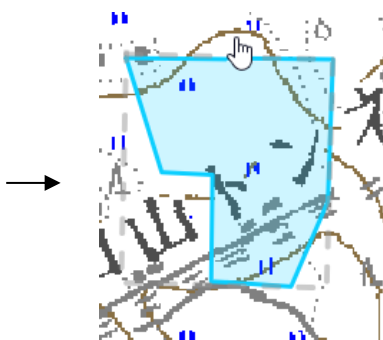
『図形変形』ボタンをクリックし、回転をしたい図形をクリックします。

上部の丸いマークをドラッグすると図形が回転します。

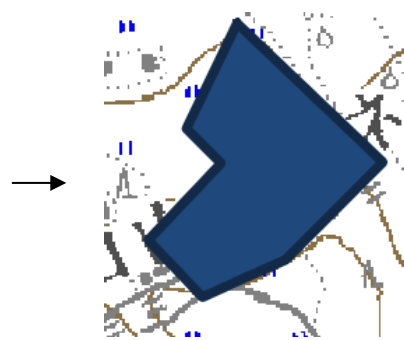
回転モード



変更後



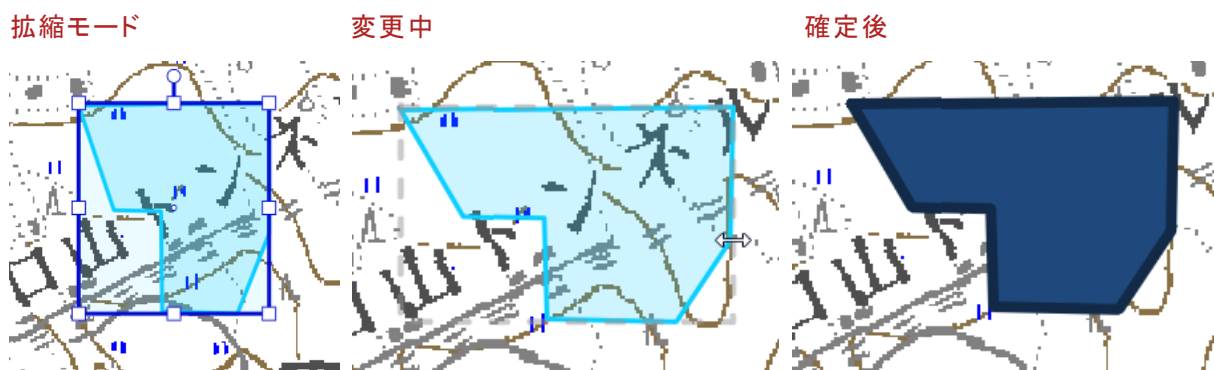
確定後



図形の大きさを変更

『図形変形』ボタンをクリックして、大きさを変更したい図形をクリックします。

四角いマークをドラッグすると図形の大きさが変更します。



3. テキストの変更

お絵かき一覧画面で設定変更をしたい図形(テキスト)を選択します。『設定』ボタンをクリックし、シンボル設定画面を表示します。

テキストを変更して『OK』ボタンをクリックするとお絵かき図形(テキスト)が変更します。

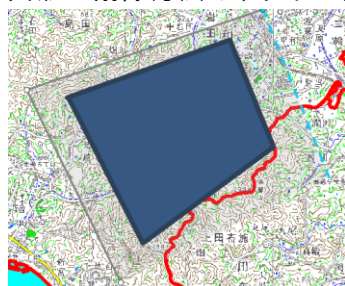
4. 図形の追加

お絵かき一覧画面で追加をしたい図形(レイヤ名)を選択します。

『新規図形作成』ボタンをクリックし、描画モードに変更し、図形を描画します。

5. 図形の削除

図形の削除方法は、以下の方法で行います。



『図形削除』ボタンをクリックします。

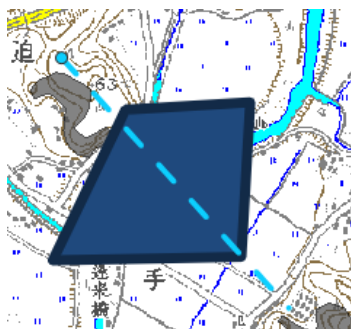
削除したい図形を囲うように図形を描画すると、図形を削除します。

6. 図形の切断

『図形切断』ボタンをクリックし、図形切断モードに変更します。

マウスで線を描いて切断します。

切断前

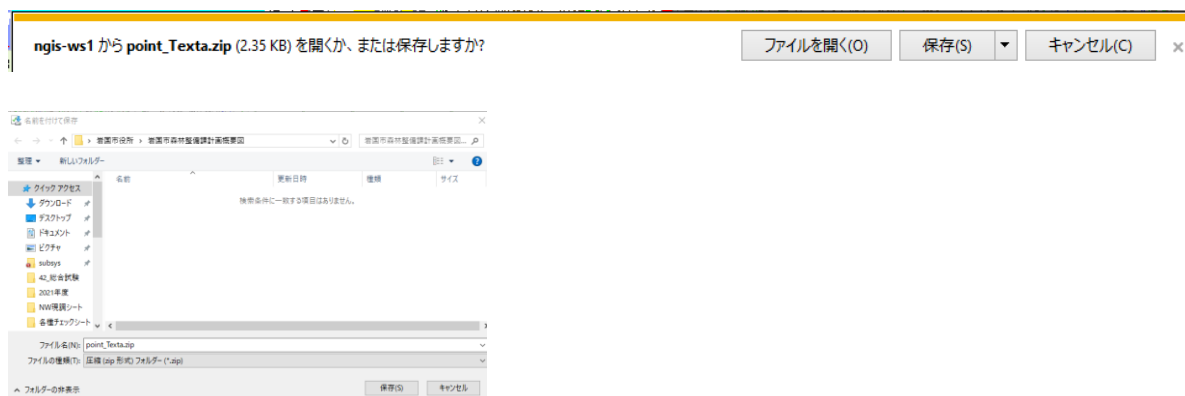


切断後



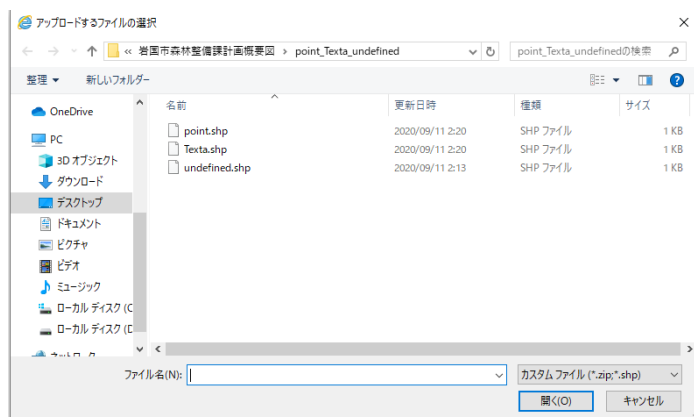
7.お絵かき図形の保存

『図の保存』ボタンをクリックするとダイアログが表示され、設定したお絵かき図形情報をファイルに保存できます。

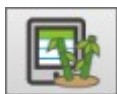


8.お絵かき図形の呼び出し

『図形読込』ボタンをクリックするとダイアログが表示され、ファイルに保存されたお絵かき図形情報を呼び出しできます。



竹資源タブレットアプリデータの表示



竹資源タブレットアプリで保存した「計測」「GPS」「作図」データを地図画面に一時描画します。また描画したデータをシェープファイル形式でファイル保存します。

iOSデータ

データ種類

計測

一覧取得および図形表示

データ種類	OBJECTID	Memo	Photo

クリア

保存

1. 図形の表示

竹資源タブレットアプリで保存したデータを表示するには『iOS データ』ダイアログの「データ種類」を選択し「一覧取得および図形表示」ボタンを押下します。

iOSデータ

データ種類

計測

一覧取得および図形表示

データ種類	OBJECTID	Memo	Photo
計測	74		
計測	75		
計測	92	伐倒位置	伐倒位置の図形
計測	93		
計測	94		
計測	10		
計測	26	伐倒位置の図形	伐倒位置の図形

クリア

保存

一覧表の行をクリックすると行データの図形を地図の中央に表示します。

2. 図形の保存

表示したデータをファイルに保存するには『iOS データ』ダイアログの「保存」ボタンを押下します。

保存する対象を選択してください。

計測

GPS

作図

中断

選択ダイアログが表示されるので保存対象(計測、GPS、作図)のボタンを押下します。

※保存対象は事前に「一覧取得および図形表示」を行っておく必要があります。



ファイル保存のポップアップが表示されます。

ファイルはシェープファイル形式のファイル群を zip 形式で圧縮したものになります。

保存したファイルは前述「[お絵描き機能](#)」で読み込むことができます。

3. 図形の印刷

表示したデータは後述「[地図印刷](#)」で地図画面に重ねて出力できます。

表示したデータの凡例のラベルを指定するには、印刷ダイアログの「iOS データ作図」「iOS データ GPS」「iOS データ計測」テキストボックスに入力してください。

関連項目

[地図印刷](#)

[お絵描き機能](#)

地図印刷

印刷図枠を作成する

印刷図枠の作成は以下の手順で行います。

1. 印刷画面の呼び出し



ツールバーの『印刷』ボタンをクリックし、印刷図枠の作成ツール画面を呼び出します。

The screenshot shows the '印刷' (Print) dialog box. It contains various settings for printing a map. On the left, there are fields for 'スケール' (Scale) set to '1 / 5000', 'テンプレート' (Template) set to 'レイアウトA4横', and '印刷枠の数' (Number of print frames) set to '1 x 1'. Below these are buttons for '印刷領域の指定' (Specify print area) and '印刷領域の移動' (Move print area). There are also fields for 'タイトル' (Title) and '所管部署' (Responsible department). On the right, there is a section for '凡例名入力' (Legend name input) with a table of 10 rows and 2 columns. The first column lists various data types like 'iOSデータ作図-点', 'iOSデータ作図-線', etc., and the second column is for inputting the legend name. At the bottom, there are checkboxes for '凡例' (Legend), 'スケールバー' (Scale bar), '方位' (Orientation), and 'スケール' (Scale), and a button for '承認・免責' (Approval/Disclaimer). There are also buttons for '印刷枠の選択' (Select print frame), '地図印刷' (Print map), and '凡例印刷' (Print legend).

2. 作成位置の選択

印刷図枠の作成位置を選択します。

※「選択地物を中心に配置」は選択状態の図形(フィーチャ)中心に図枠を作成します。

「マップウィンドウの中心に配置」は現在表示している地図の中心に図枠を作成します。

3. 縮尺の選択

The screenshot shows a dropdown menu for selecting the scale. The label 'スケール' (Scale) is on the left, and the dropdown menu is on the right, showing '1 / 5000' as the selected option.

印刷する地図の縮尺を選択します。

4. 用紙の指定

テンプレート レイアウトA4横 ▼

印刷する用紙を指定します。

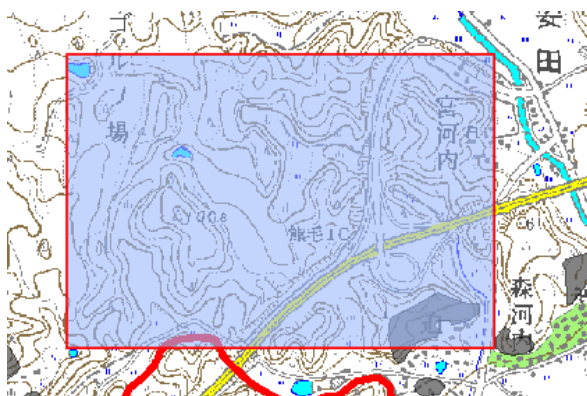
5. 作成図枠数の指定

一度に作成する印刷図枠数を指定します。

※ 印刷図枠は「縦×横」に作成します。

作成位置は「作成位置の選択」の選択条件を作成する全印刷図枠の中心にして作成します。

6. 領域の作成



『印刷領域の指定』ボタンをクリックします。
地図で作成した図枠を見ることができます。

7. 領域の選択

『印刷枠の選択』ボタンをクリックし図枠選択モードにし、印刷したい図枠を選択します。

図枠を選択すると、印刷ツール画面に縮尺と用紙が表示されます。

※ 印刷ツール画面でも同様の操作が行えます。

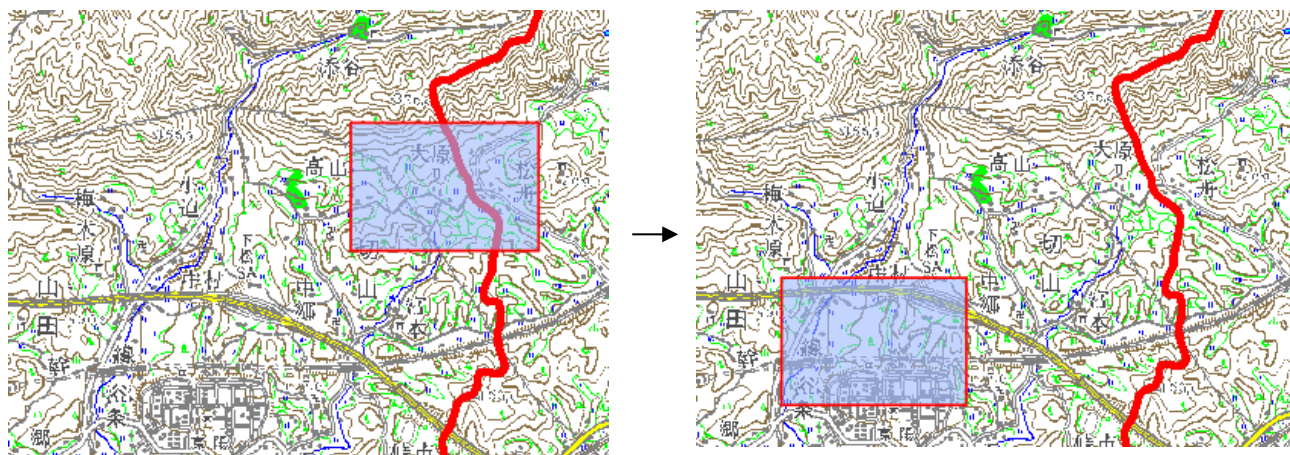
※ 印刷ツール画面表示中は他のレイヤの選択はできません。

8.印刷領域の移動

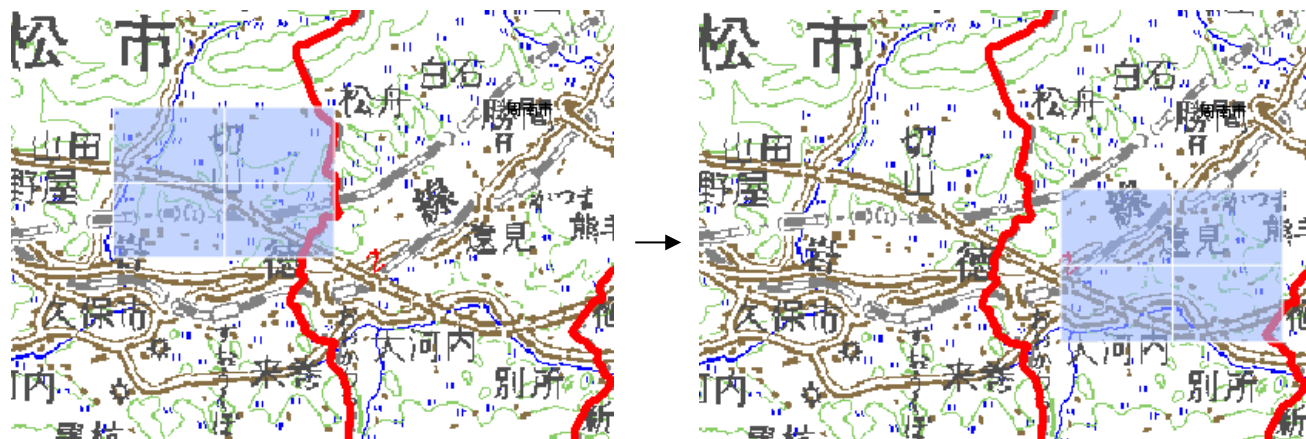
『印刷領域の移動』ボタンをクリックし、地図をクリックすると移動モードに変更します。

マウスの動きに合わせて移動します。

移動後、地図をクリックして移動モードを終了します。



※複数の図枠を同時に移動する場合は、図枠選択モード時に図枠をクリックして選択します。



※印刷ツール画面でも同様の操作が行えます。

9.印刷図枠の削除

再度『印刷領域の指定』をクリックすると図枠の削除を行います。

印刷をする

印刷領域を設定後、印刷は以下の手順で行います。

1. テキスト情報の入力

タイトル		印刷時に表示するテキスト情報を入力します。
左上		※ 選択した用紙(レイアウトテンプレート)によっては、テキストの入力 ができません。(地図のみのレイアウトテンプレートを選択した場合)
右上		
左下		
右下		
所管部署		

竹資源タブレットアプリの図形を出力する場合は下記のテキストボックスで凡例のラベルを指定します。

iOSデータ作図-点	
iOSデータ作図-線	
iOSデータ作図-面	
iOSデータGPS-点	
iOSデータGPS-線	
iOSデータGPS-面	
iOSデータ計測-点	
iOSデータ計測-線	
iOSデータ計測-面	

GPS データの図形を出力する場合は下記のテキストボックスで凡例のラベルを指定します。

GPS取込ツール-点	
GPS取込ツール-線	
GPS取込ツール-面	

2. 表示するオブジェクトの指定

☒ 凡例

☒ スケールバー

表示するオブジェクト(凡例・方位・スケールバー・スケール)を指定します。

☒ 方位

☒ スケール

※選択した用紙によっては、凡例・方位は選択できません(地図のみのレイアウト
テンプレートを選択した場合) 『凡例印刷』ボタンをクリックした場合は、オブジ
ェクトは表示されません。

☐ 承認・免責

4.出力の設定

解像度を指定します。

※低解像度で出力する場合は、画質よりも処理速度が優先されます。

高解像度で出力する場合は、処理速度よりも画質が優先されます。

5.凡例印刷・印刷の実行



『凡例印刷』『印刷』ボタンをクリックすると、PDF ファイルのダウンロードダイ
アログボックスが表示されます。

そのまま開くか、保存して下さい。

※『凡例印刷』では、凡例情報のみ PDF ファイルに作成します。

その他の地図機能

林小班の簡易検索



林小班番号を指定し、林班、準林班、小班レイヤの図形を選択します。

簡易検索

☒ 樹立

市町村コード:

林班:

準林班:

小班:

選択

1. 林班レイヤの図形の選択

『簡易検索』ダイアログで「市町村コード」「林班」を指定し「選択」ボタンを押下します。

2. 準林班レイヤの図形の選択

『簡易検索』ダイアログで「市町村コード」「林班」「準林班」を指定し「選択」ボタンを押下します。

3. 小班レイヤの図形の選択

『簡易検索』ダイアログで「市町村コード」「林班」「準林班」「小班」を指定し「選択」ボタンを押下します。

関連項目

[属性データを見る](#)

選択した図形のファイル保存



前述「[属性データを見る](#)」で選択した図形をファイルに保存します。

図形を選択した状態でツールバーの『選択保存』ボタンをクリックします。



ファイル保存のポップアップが表示されます。

ファイルはシェープファイル形式のファイル群を zip 形式で圧縮したものになります。

保存したファイルは前述「[お絵描き機能](#)」で読み込むことができます。

関連項目

[属性データを見る](#)

[お絵描き機能](#)

座標値・座標位置の確認



地図クリック位置の座標表示、指定座標への地図表示を行います。

座標入力ツール	座標入力ツール
☒ 緯度経度 ☐ 平面直角座標	☐ 緯度経度 ☒ 平面直角座標
度 分 秒	座標値 (単位m 単位省略)
北緯	X
東経	Y
検索文字列表示	検索文字列表示
座標取得 入力位置表示	座標取得 入力位置表示
リンクURL作成 検索文字列作成	リンクURL作成 検索文字列作成
閉じる	閉じる

1.座標値の取得

地図クリック位置の座標を取得するには「座標取得」ボタンを押下し、地図上の対象位置をクリックします。

2.座標位置の地図表示

指定座標を地図表示画面の中央に表示するには座標値を入力し「入力位置表示」ボタンを押下します。

3.座標位置の外部サイト表示

座標値を入力し「リンク URL 作成」ボタンを押下すると指定座標を外部サイト(Google マップ)で表示します。



4.座標位置の外部サイト検索文字列作成

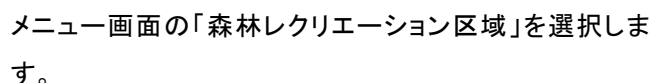
座標値を入力し「検索文字列作成」ボタンを押下すると外部サイト(Google マップ)用の検索文字列を作成します。

A screenshot of the '座標入力ツール' (Coordinate Input Tool) dialog box. It shows the same fields as the previous image. The '検索文字列表示' (Search String Display) text box is highlighted with a red rectangle, and it contains the text '34.35574166666667,130.878113888888'. Below the text box are the same four buttons: '座標取得', '入力位置表示', 'リンクURL作成', and '検索文字列作成'. The '閉じる' (Close) button is at the bottom.

作成した文字列は「検索文字列表示」テキストボックスに表示されます。作成した文字列をコピーし Google マップの検索ボックスに貼り付け検索を行います。

森林レクリエーション区域を見る

1. メニュー画面から「森林レクリエーション区域」を選択



2. 選択モードを使用する(地図から確認)



47

選択後、森林レクリエーション区域の詳細を確認できます。

森林レクリエーション区域詳細

地区名	ふりがな	地区の愛称
右田ヶ岳	みぎたがだけ	
施工年度	区域面積	管理主体
H5～11	492.1ha	防府市
自然林造成	自然林改良	遊歩道
14,50ha	87,50ha	12,240m
管理車道	作業施設	その他
3,890m	4棟	治山ダム 13基
所在地	交通案内	
山口県防府市大字上右田字右田ヶ岳地内	防府駅から車で約20分	
見どころ		
森林の保健休養機能に加えて、治山ダムなどの防災施設を統合した、大規模な生活環境保全林です。佐波川を挟んで東側の矢筈ヶ岳山麓部、及び西側の三谷川流域一帯で平成5年度から整備を進め、平成11年度に完成しました。 矢筈ヶ岳側には「サクラの森」「緑の森」などがあり、花見やハイキングの好適地となっています。また、一帯は標高200mあまりの丘陵地で、防府市内の眺望が楽しめます。 三谷川側では、水辺に親しむことができる石造りの水路のほか、森林浴や野鳥観察が楽しめる「散策の森」「野鳥の森」などが整備されています。		
 		
閉じる		

3.一覧画面から確認する



ツールバーの森林レクリエーション区域一覧ボタンをクリックし森林レクリエーション区域一覧画面を呼び出します。

やまぐち森林情報公開システム(業務用) テクニカルリファレンス集

一覧画面から森林レクリエーション区域を選択します。

森林レクリエーション区域一覧				
No	地区名	ふりがな	地区の愛称	所在地
1	永安	ながやす	周東町いこいの森	山口県岩国市周東町大字用田字分
2	烏帽子岳	えぼしたけ	烏帽子岳ウッドパーク	山口県周南市大字八代地内
3	長野山	ながのやま	長野山緑地公園	山口県周南市大字鹿野上地内
4	犬鳴	いぬなき	犬鳴公園	山口県山口市大字仁保上郷字犬鳴
5	兄弟山	おとどいやま	おとどいやま森林公園	山口県山口市大字上宇野令地内
6	霜降山	しもふりやま	霜降山市民の森	山口県宇部市大字川上地内他
7	菩提寺山	ぼだいじやま	菩提寺山市民の森	山口県山陽小野田市大字有帆地内
8	桜山	さくらやま	桜山森林公園	山口県美祢市伊佐町堀越字桜山址
9	華山	げさん		山口県下関市豊田町大字江良字華
10	水尻	みずじり	いこいの森三隅	山口県長門市三隅中字水尻地内
11	高照寺山	こうしょうじやま	高照寺山グリーンパーク	山口県岩国市大字六品師字高照寺
12	琴石山	こといしやま	琴石山グリーンパーク	山口県柳井市大字柳井地内

説明等

詳細を表示

地図を表示

閉じる

・詳細な情報を見るには詳細を表示ボタンをクリックします。

森林レクリエーション区域詳細

✕

地区名	ふりがな	地区の愛称
右田ヶ岳	みぎたがだけ	
施工年度	区域面積	管理主体
H5～11	492.1ha	防府市
自然林造成	自然林改良	遊歩道
14.50ha	87.50ha	12,240m
管理車道	作業施設	その他
3,890m	4棟	治山ダム 13基
所在地	交通案内	
山口県防府市大字上右田字右田ヶ岳地内	防府駅から車で約20分	

見どころ

森林の保健休養機能に加えて、治山ダムなどの防災施設を拡充した、大規模な生活環境保全林です。佐波川を挟んで東側の矢筈ヶ岳山麓部、及び西側の三谷川流域一帯で平成5年度から整備を進め、平成11年度に完成しました。矢筈ヶ岳側には「サクラの森」「憩いの森」などがあり、花見やハイキングの好適地となっています。また、一帯は標高200mあまりの丘陵地で、防府市内の眺望が楽しめます。三谷川側では、水辺に親しむことができる石張りの水路のほか、森林浴や野鳥観察が楽しめる「散策の森」「野鳥の森」などが整備されています。

閉じる

・位置を確認するには地図を表示ボタンをクリックします。地図が移動します。

選択前

森林レクリエーション区域一覧

No	地区名	ふりがな	地区の愛称	所在地
18	十種ヶ峰	とくさがみね		山口県阿武郡阿東町大字嘉年
19	大浦岳	おおうらだけ	大浦岳森林公園	山口県下関市豊北町大字阿川
20	田床山	たどこやま	田床山市民の森	山口県萩市大字椿東地内
21	青海島	おおみじま		山口県長門市仙崎字青海島地
22	八丁峠	はっちょうだお	旭水の森	山口県萩市大字佐々並字八丁
23	嵩山	だけさん	長寿の森・嵩山森林公園	山口県大島郡周防大島町大字
24	千坊山	せんぼうさん	市民の森	山口県光市大字室積村地内
25	太華山	たいかさん		山口県周南市大字栗屋地内
26	天神山	てんじんやま	天神山森林公園	山口県防府市大字東佐波令地
27	右田ヶ岳	みぎたがだけ		山口県防府市大字上右田字本
28	国見台	くにみだい	国見台森林公園	山口県下関市豊浦町大字川瀬
29	高瀬湖	たかせこ		山口県周南市大字高瀬字高瀬

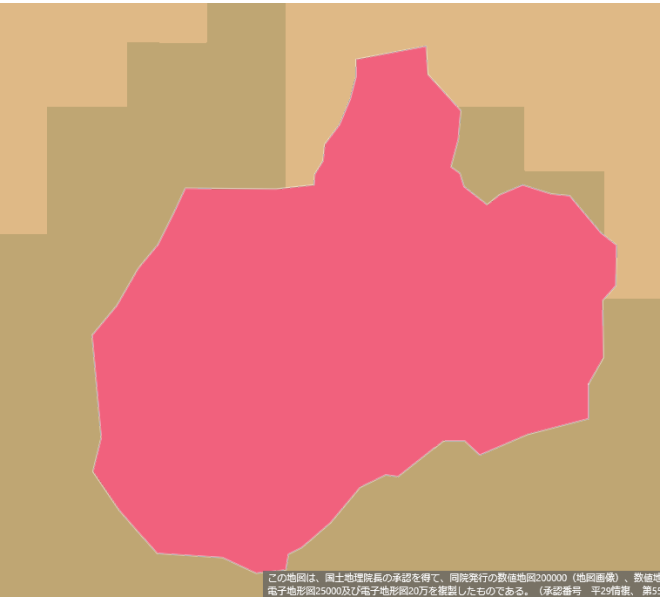
説明等

詳細を表示

地図を表示

閉じる

選択後



※ 森林レクリエーション区域についての説明を見るには説明等ボタンをクリックします。

生活環境保全林とは？

森林は、私たちの生活環境を守るための様々な機能を持っています。

大気の浄化や土砂災害の防止、防音効果などの環境保全の働きとともに、森林浴やハイキング、野鳥観察の場としての保健休養機能など、 私たちに安全でうるおいのある生活環境を与えてくれる役割を果たしています。

一方、近年の自然環境保全の意識の高まりの中で、県民のみなさまが自然とのふれあいを通じてその豊かな恵みを受けられることのできる、 多様で質の高い森林の整備が強く求められています。

こうした期待に応える機能を持つ森林は、「保健保安林」に指定され、森林の機能を保全していますが、中でも特に重要な箇所を「生活環境保全林」に指定し、県が治山事業により整備を行っています。

「生活環境保全林」は、私たちの身近なところに整備されています。
本県には29箇所整備されていますので、森林浴などのレクリエーションに是非ご利用ください。

利用するにあたってのマナー

- ・遊歩道などの定められたコースを歩きましょう。
- ・みだりに山菜採りや昆虫・植物の採集は控えましょう。
- ・タバコ・たき火など火の不始末による山火事に充分注意しましょう。
- ・ゴミは必ず持ち帰りましょう。

閉じる

属性データ閲覧

データの検索

- [検索条件を設定する](#)

帳票ダウンロード

- [帳票をダウンロードする](#)

属性一覧のファイル出力

- [属性一覧ファイルをダウンロードする](#)

属性データ閲覧

検索条件を設定する

検索ツールの操作に関する説明です。

検索

① 検索

② 行追加

③ 新規保存

④ 開く

マスター名

⑤ 閲覧_樹立小班

⑥

クリア	(	属性		条件		)	and or
c	0		▼	= (等しい) ▼	▼	0	かつ ▼
c	0		▼	= (等しい) ▼	▼	0	かつ ▼
c	0		▼	= (等しい) ▼	▼	0	かつ ▼
c	0		▼	= (等しい) ▼	▼	0	かつ ▼
c	0		▼	= (等しい) ▼	▼	0	かつ ▼
c	0		▼	= (等しい) ▼	▼	0	かつ ▼
c	0		▼	= (等しい) ▼	▼	0	かつ ▼
c	0		▼	= (等しい) ▼	▼	0	かつ ▼
c	0		▼	= (等しい) ▼	▼	0	かつ ▼
c	0		▼	= (等しい) ▼	▼	0	かつ ▼
c	0		▼	= (等しい) ▼	▼	0	かつ ▼
c	0		▼	= (等しい) ▼	▼	0	かつ ▼

- | | |
|-------------|---------------------|
| 1. 検索--- | 設定した条件を確定するボタン |
| 2. 行追加--- | 行を追加するボタン |
| 3. 新規保存--- | 設定した条件をファイルに保存するボタン |
| 4. 開く--- | 登録した条件ファイルを呼び出すボタン |
| 5. マスター名--- | 検索対象となる属性データ名を表示する欄 |
| 6. 条件設定欄--- | 条件を設定する欄 |

1.属性項目の設定

クリア	(	属性
c	0	計画区
c	0	計画区名
c	0	農林事務所
c	0	農林事務所名
c	0	市町村ID
c	0	市町村
c	0	林班
c	0	準林班
c	0	小班
c	0	枝番
c	0	地区
c	0	氏名
c	0	氏名漢字

属性欄で、検索する属性データの項目を設定します。

属性欄にカーソルを合わせるとリストが選択可能になります。

2.記号の選択

以下の記号が選択可能です。

記号	意味	設定例
=	指定した属性値と同じ値の項目を抽出します	地番 = 100
≤	指定した属性値より小さいか等しい値の項目を抽出します	面積 ≤ 100
≥	指定した属性値より大きい等しい値の項目を抽出します	面積 ≥ 100
<	指定した属性値より小さい値の項目を抽出します	面積 < 100
>	指定した属性値より大きい値の項目を抽出します	面積 > 100
%	指定したパターンを含む文字列(「%」を複数文字に割り当てるワイルドカードとして使用する)の項目を抽出します	氏名 % 山口% (山口太郎 等)
~	指定した2つの数字が始点と終点になる範囲に含まれる項目を抽出します	面積 ~ 1,10 (1 ≤ 面積 ≤ 10)
≠	指定した属性値と異なる値の項目を抽出します	市区町村 ≠ 2

3.条件値の設定

指定した属性によって、条件値の設定方法が異なります。設定方法は「選択」もしくは「入力」のいずれかです。条件値の設定方法が「選択」の際、条件欄の横の『▽』ボタンで選択リストを表示します。

記号を「=」「～」「≠」のいずれかに指定した場合、条件値は複数入力可能です。複数の条件値は、カンマ区切りで入力します。

記号を「=」で設定する場合、条件値に「NULL」を設定すると値が登録されていない条件の検索となります。

記号を「≠」で設定する場合、条件値に「NULL」を設定すると値が登録されている条件の検索となります。

記号を「%」で設定する場合、条件値の前に「%」を設定すると後方一致検索、条件値の後ろに「%」を設定すると前方一致検索、前後に「%」を設定すると部分一致検索となります。

4.「かつ」「または」の設定

複数の条件がある場合、「and or」欄で「かつ」か「または」を指定します。

例えば条件 1 と条件 2 があった場合、「かつ」は条件 1 と条件 2 の両方に当てはまるデータを検索する時に指定します。

「または」は、条件 1 もしくは条件 2 のいずれかに当てはまるデータを検索する時に指定します。

5.括弧の指定

設定条件を複数の条件の組み合わせで構成する場合、「(」)」欄を指定します。

カッコを付ける場合は「1」付けない場合は「0」を指定します。括弧を2つ付けたい場合は「2」と入力します。(括弧の付け方や数を誤ると正しい結果を得られません。)

条件例：市町村 ID=203 かつ (林班=1001 または 林班=1002)

クリア	(	属性		条件		)	and or
c	0	市町村ID ▾	= (等しい) ▾	203	▽	0	かつ ▾
c	1	林班 ▾	= (等しい) ▾	1001	▽	0	または ▾
c	0	林班 ▾	= (等しい) ▾	1002	▽	1	かつ ▾

6.条件の追加

条件を追加する場合は『行追加』をクリックします。

検索





マスター名

クリア	(	属性		条件		)	and or
c	0	市町村ID	= (等しい)	201	▽	0	かつ
c	0	林班	= (等しい)	1	▽	0	かつ
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ
c	0	準林班	= (等しい)	A	▽	0	かつ
c	0	小班	= (等しい)	1	▽	0	かつ
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ

7.検索の実行

『検索』ボタンをクリックすると、設定した条件で検索を行い、検索結果が出力画面に表示されます。

その他

設定した一つの条件をクリアする場合、クリア欄の『C』ボタン(クリアボタン)をクリックします。

帳票をダウンロードする

帳票の出力は以下のいずれかの方法で行います。

メニューから出力

メニューから帳票を出力する場合、以下の手順で行います。

1. 年度の選択

年度	説明
2017	令和29年度
2017	平成29年度8月
2016	平成28年度
2015	平成27年度
2014	平成26年度
2013	平成25年度

OK キャンセル

メニューの帳票出力のボタンをクリックし、出力したい帳票の年度を選択します。

年度を選択して『OK』ボタンをクリックし、検索条件設定画面を表示します。

2. 検索条件の設定

検索条件を設定して『検索』ボタンをクリックすると、処理を開始します。

3. 該当件数の確認および出力選択

処理終了後、「該当件数および出力選択」ダイアログが表示されます。

該当レコードは 96467 件あります
出力しますか？

出力しない 一覧に出力 CSVに出力 エクセルに出力 帳票出力

該当件数の全件を帳票に出力する場合は「帳票出力」を選択してください。

検索結果を表形式で表示したい場合は「一覧に出力」を選択してください。また検索結果から更に絞り込んで帳票に出力したい場合も「一覧に出力」を選択してください。

検索結果を帳票ではなく表形式の CSV ファイルに保存したい場合は「CSV に出力」を選択してください。

検索結果を帳票ではなく表形式のエクセルファイルに保存したい場合は「エクセルに出力」を選択してください。

4. 検索結果全件を帳票形式でファイルに保存する

「該当件数および出力選択」ダイアログで「帳票出力」を選択すると「クリックでダウンロード」メッセージが表示されます。メッセージをクリックして保存してください。

クリックでダウンロード

5. 検索結果から更に絞り込んで帳票形式でファイルに保存する

「該当件数および出力選択」ダイアログで「一覧に出力」を選択すると「検索結果」ダイアログが表示されます。

帳票に出力したい行のチェックボックスを ON にして、「帳票出力(選択)」を押下します。「クリックでダウンロード」メッセージが表示されます。メッセージをクリックして保存してください。

クリックでダウンロード

地図画面から

地図画面から帳票を出力する場合以下の手順で行います。

1. 属性データの表示

地図の画面で属性データ一覧を表示します。

		計画区	計画区名	市町村ID	市町村	林班	スギ	ヒノキ	マツ	その他針葉樹	クヌギ	その他広
1	☐	3	計画区		市	1119	35	40	30	45	10	20
2	☐	3	計画区		市	1120	35	40	30	45	10	20
3	☐	3	計画区		市	1121	35	40	30	45	10	20
4	☐	3	計画区		市	1122	35	40	30	45	10	20
5	☐	3	計画区		市	1123	35	40	30	45	10	20

292 件

2. 帳票リストの表示

対象：2017 年度データ

帳票名称
樹種・齢級別森林資源表(面積)(樹立)
樹種・齢級別森林資源表(材積)(樹立)
樹種・齢級別森林資源表(成長量)(樹立)
齢級別森林資源表(樹立)
樹種別面積材積構成表(樹立)
所有形態別森林資源表(樹立)
市町村別森林資源表(樹立)
制限林の種別面積(樹立)
制限林普通林別森林資源表(樹立)

属性データ一覧画面にある帳票出力ボタンをクリックし、帳票リストを表示します。

リストから対象となるデータを選択し、実行ボタンをクリックします。

関連項目

[検索条件を設定する](#)

[属性検索をする](#)

[属性データを見る](#)

属性一覧ファイルをダウンロードする

属性一覧を CSV ファイルまたはエクセルファイルでダウンロードするには以下のいずれかの手順で行います。

属性検索から

1. 検索データの表示

属性検索を実行して、マスター閲覧画面に検索データを表示させます。

出力

検索

全選択

全解除

一覧全出力(CSV)

一覧選択出力(CSV)

帳票出力(全件)

帳票出力(選択)

一覧全出力(エクセル)

一覧選択出力(エクセル)

		計画区	計画区名	農林事務所	農林事務所名	市町村ID	市町村	林班	準林班	小班	枝番	地区	氏名	氏名漢字	所有者市町村ID	所有者市町村	所有者大字ID	所有
1	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	1	1	4						
2	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	2	0	4						
3	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	3	0	4						
4	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	4	0	4						
5	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	5	0	4						
6	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	6	0	4						
7	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	7	0	4						
8	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	8	0	4						
9	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	9	0	4						
10	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	10	0	4						
11	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	11	0	4						
12	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	12	0	4						
13	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	13	0	4						
14	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	14	1	4						
15	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	15	1	4						
16	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	15	2	4						
17	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	15	3	4						
18	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	16	0	4						
19	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	17	0	4						
20	☐	2	計画区	2	農林事務所		市	1001	A	18	0	4						

2. 一覧全件出力(CSV)

一覧すべてのデータの CSV ファイルを出力するには『一覧全件出力(CSV)』ボタンをクリックします。

3. 一覧選択出力(CSV)

1	☐	3	計画区		農林事務所
2	☐	3	計画区		農林事務所
3	☒	3	計画区		農林事務所
4	☐	3	計画区		農林事務所
5	☐	3	計画区		農林事務所

データの一覧から、CSV 出力させたいデータを選択し、『一覧選択出力(CSV)』ボタンをクリックします。

補足:データの選択について

データの選択はマウスで行います。以下のいずれかの操作で選択してください。

選択

行をクリックしてチェックを入れます。

全選択

『全選択』ボタンをクリックします。

4.一覧全件出力(エクセル)

一覧すべてのデータのエクセルファイルを出力するには『一覧全件出力(エクセル)』ボタンをクリックします。

5.一覧選択出力(エクセル)

1	☐	3	計画区		農林事務所
2	☐	3	計画区		農林事務所
3	☒	3	計画区		農林事務所
4	☐	3	計画区		農林事務所
5	☐	3	計画区		農林事務所

データの一覧から、エクセル出力させたいデータを選択し、『一覧選択出力(エクセル)』ボタンをクリックします。

補足:データの選択について

データの選択はマウスで行います。以下のいずれかの操作で選択してください。

選択

行をクリックしてチェックを入れます。

全選択

『全選択』ボタンをクリックします。

地図画面から

1. 属性データの表示

地図の画面で属性データ一覧を表示します。

		計画区	計画区名	市町村ID	市町村	林班	スギ	ヒノキ	マツ	その他針葉樹	クヌギ	その他広葉樹
1	☐	3	計画区		市	1024	40	45	30	45	10	20
2	☐	3	計画区		市	1025	40	45	30	45	10	20
3	☐	3	計画区		市	1026	40	45	30	45	10	20
4	☐	3	計画区		市	1027	40	45	30	45	10	20
5	☐	3	計画区		市	1028	40	45	30	45	10	20

< 1499 件

2. CSV 出力/全件

一覧すべてのデータの CSV ファイルを出力するには CSV 出力/全件ボタンをクリックします。

3. CSV 出力/選択

2	☐	3	計画区		市	1025
3	☐	3	計画区		市	1026
4	☒	3	計画区		市	1027
5	☐	3	計画区		市	1028
6	☐	3	計画区		市	1029

データの一覧から、CSV 出力させたいデータを選択します。

補足: データの選択について

データの選択はマウスで行います。以下のいずれかの操作で選択してください。

選択

行をクリックしてチェックを入れます。

全選択

『全選択』ボタン(列名表示行の一番左のボタン)をクリックします。

4. Excel 出力/全件

一覧すべてのデータのエクセルファイルを出力するには Excel 出力/全件ボタンをクリックします。

5.Excel 出力/選択

2	☐	3	計画区		市	1025
3	☐	3	計画区		市	1026
4	☒	3	計画区		市	1027
5	☐	3	計画区		市	1028
6	☐	3	計画区		市	1029

データの一覧から、セクセル出力させたいデータを選択します。

補足:データの選択について

データの選択はマウスで行います。以下のいずれかの操作で選択してください。

選択

行をクリックしてチェックを入れます。

全選択

『全選択』ボタン(列名表示行の一番左のボタン)をクリックします。

関連項目

[属性検索をする](#)

サブシステム

林道台帳

- [新規入力をする](#)
- [変更・削除をする](#)
- [付属図を送信・参照する](#)
- [台帳を出力する](#)

林地台帳

- [データを閲覧する](#)
- [データ登録をする](#)

森林経営管理

- [新規入力をする](#)
- [変更・削除をする](#)
- [付属図を送信・参照する](#)
- [台帳を出力する](#)

林道台帳

新規入力をする

林道台帳の新規入力は以下の手順で行います。

1. 検索・出力画面の呼び出し

検索

検索

行追加

新規保存

開く

マスター名

林道台帳

クリア	(	属性		条件		)	and or
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ
c	0		= (等しい)		▽	0	かつ

メニュー画面で
[路網]→[林道]→[林道台帳登録]
の順にボタンをクリックして、検索画面を呼び出します。

該当レコードは 1551 件あります
出力しますか？

出力しない

一覧に出力

CSVに出力

エクセルに出力

[検索]→[一覧に出力]
の順にボタンをクリックし、出力画面に検索結果を表示します。

出力画面の『台帳追加』ボタンをクリックして、台帳入力画面を呼び出します。

※台帳入力画面はスクロール画面で林道台帳・経過表・橋梁調書・トンネル調書・鉄道等との交差調書・付属図に分かれています。

林道経過表データは表形式のフォームに入力します。

新規データを入力するには、『行挿入』ボタンをクリックして、挿入された行にデータを入力します。

行コピー・・・コピーをしたい行を選択し、『行コピー』ボタンをクリックします。選択した行をコピーします。

行貼り付け・・・行コピー後、貼り付け対象となる行を選択し、『行貼り付け』ボタンをクリックします。行コピーした内容が選択した行に貼り付けされます。

行削除・・・削除したい行を選択し、『行削除』ボタンをクリックします。選択した行が削除されます。

4.データの登録

登録してよろしいですか？

YES

NO

必要な情報を入力し、『登録』ボタンをクリックすると確認メッセージが表示されます。

『YES』ボタンをクリックすると登録します。

※マスター閲覧画面に表示した林道台帳データを選択して台帳追加画面を呼び出した場合、選択した台帳のデータを引き継いで表示します。

変更・削除する

林道台帳の変更・削除は、それぞれ以下の手順で行います。

1.検索・出力画面の呼び出し

検索

検索 行追加 新規保存 開く

マスター名 林道台帳

クリア	(	属性		条件	)	and or
c	0		= (等しい)		▽ 0	かつ
c	0		= (等しい)		▽ 0	かつ
c	0		= (等しい)		▽ 0	かつ
c	0		= (等しい)		▽ 0	かつ
c	0		= (等しい)		▽ 0	かつ
c	0		= (等しい)		▽ 0	かつ
c	0		= (等しい)		▽ 0	かつ
c	0		= (等しい)		▽ 0	かつ
c	0		= (等しい)		▽ 0	かつ
c	0		= (等しい)		▽ 0	かつ
c	0		= (等しい)		▽ 0	かつ
c	0		= (等しい)		▽ 0	かつ
c	0		= (等しい)		▽ 0	かつ
c	0		= (等しい)		▽ 0	かつ
c	0		= (等しい)		▽ 0	かつ
c	0		= (等しい)		▽ 0	かつ

メニュー画面で

[路網]→[林道]→[林道台帳変更]

の順にボタンをクリックして、検索画面を呼び出します。

該当レコードは 1551 件あります
出力しますか？

出力しない

一覧に出力

CSVに出力

エクセルに出力

[検索]→[一覧に出力]

の順にボタンをクリックして、出力画面に検索結果を表示します。

2. 変更・削除したいデータの呼び出し

出力													
検索 全選択 全解除 CSV出力(全出力) CSV出力(選択行) Excel出力(全出力) Excel出力(選択行) 帳票出力 台帳変更 台帳削除													
選択して印刷													
	市町村ID	台帳整理番号	路線名	索引番号	林道網記入番号	台帳登録年月日	林道管理者名	幹線名	支線名	分線名	一定要件の該当の有無	開通済み	広域基幹・普通別
1	☐	770		770								0	0
2	☐	771		771								0	0
3	☐	999		999		2007-11-06						0	1
4	☐	178		178	3013	1965-03-31						0	1
5	☐	999		999		2000-12-12						0	1
6	☐	56		56		2013-06-31						0	3
7	☐	500		100	6196	2003-04-01						1	1
8	☐	737		737		2011-02-01						1	2
9	☐	732		732	1334	2011-02-02						1	2
10	☐	730		730		2011-02-03						1	2
11	☐	736		736	1334	2011-02-02						1	2
12	☐	57		57		2006-04-01						1	2
13	☐	46		46	2745	1997-04-28						1	3
14	☐	1		1		2019-05-31						1	3
15	☐	555		555		2023-01-13						1	3
16	☐	1		1		2007-02-13						1	3
17	☐	532		532		1983-12-01						1	3
18	☐	156		156	1024	1997-04-01						1	3
19	☐	159		159	1026	1997-04-01						1	3

変更、または削除したいデータを検索画面の『検索』ボタンをクリックして、出力画面に表示します。

出力画面に表示されたデータを選択します。

ここまでは変更・削除ともに同一の操作です。

3. データの変更

林道台帳 経過表 橋梁調査 トンネル調査 鉄道等との交差調査 付属図 帳票出力									
林道台帳									
林道管理者名 岩国市		台帳整理番号 770		位置		起点			
台帳登録年月日 (未設定) ##年##月##日		林道網記入番号				終点			
路線名 滝谷線		幹線名							
支線名		分線名							
広域基幹・普通別 (未設定)		開通済み		未開通					
種類及び区分 自動車道									
異地、その他別 (未設定)									
過疎市町村名		過疎指定年月日 (未設定) ##年##月##日							
振山市町村名		振山指定年月日 (未設定) ##年##月##日							
半島市町村名		半島指定年月日 (未設定) ##年##月##日							

4. データの削除

削除してよろしいですか？

OK

CANCEL

出力画面に表示された林道台帳データを選択し、『台帳削除』ボタンをクリックすると確認メッセージが表示されます。『OK』ボタンをクリックすると削除します。

関連項目

[検索条件を設定する](#)

付属図を送信する

付属図の送信は以下の手順で行います。

1. ファイル選択画面の呼び出し

図

アップロードファイル一覧	容量(Byte)

ファイル選択 ファイル送信 クリア

林道台帳の「付属図」ボタンをクリックし、『ファイル選択』ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログボックス画面を呼び出します。

2. ファイルの選択

ファイルを選択し、『開く』ボタンをクリックすると、リスト一覧に選択したファイルの名前と容量が表示されます。

3.ファイルの送信

『ファイル送信』ボタンをクリックするとファイルを登録します。

※『クリア』ボタンをクリックすると、選択されてリスト一覧に表示されているファイルをすべて選択解除します。

付属図を参照する

付属図の参照は以下の手順で行います。

1. 付属図一覧の呼び出し

付属図参照			
ファイル名	容量(Byte)	ダウンロード	削除

付属図参照

ファイル削除

林道台帳の「付属図」ボタンをクリックし、『付属図参照』ボタンをクリックすると、付属図の一覧を呼び出します。

2. ファイルのダウンロード

表示しているファイルを選択し、ダウンロードします。

3.ファイルの削除

表示しているファイルの削除欄をチェックし、ファイル削除ボタンをクリックします。

台帳を出力する

林道台帳の出力は以下の手順で行います。

1. 帳票ページの表示

メニュー画面で

[路網]→[林道]→[帳票]

の順にボタンをクリックします。

『林道台帳(総括表)出力』

『林道台帳(現況一覧表)出力』

『林道台帳(経過表)出力』

『林道台帳(経過表転用等)出力』

『林道台帳(橋梁調書)出力』

『林道台帳(トンネル調書)出力』

『林道台帳(鉄道等との交差調書)出力』

『林道利用区域内小班の帳票出力(編集中)』

『林道利用区域内小班の帳票出力(編集中)(対象外森林含)』

『林道利用区域内小班の帳票出力(現行)』

『林道利用区域内小班の帳票出力(現行)(対象外森林含)』

のボタンが表示されるので、出力したい帳票名のボタンをクリックします。

2. 帳票の出力

帳票の出力方法は、関連項目のリンク先を参照してください。

関連項目

[帳票をダウンロードする](#)

林地台帳

林地台帳システムの操作については『林地台帳システム操作マニュアル』を確認してください。

林地台帳システム操作マニュアルを確認する

メニュー画面で

[林地台帳]→[操作マニュアル]

の順にボタンをクリックして、操作マニュアルを呼び出します。

林地台帳管理システム
操作マニュアル

山口県農林水産部
森林企画課 林業企画班

森林経営管理

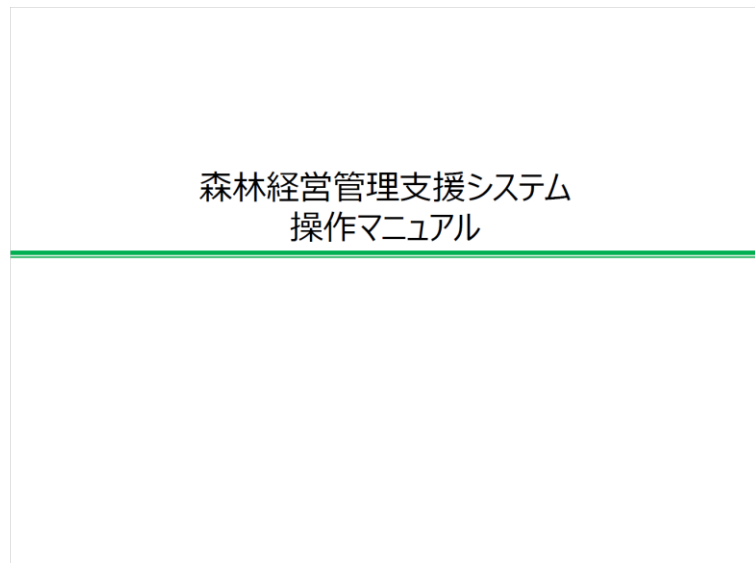
森林経営管理支援システムの操作については『森林経営管理支援システム操作マニュアル』を確認してください。

森林経営管理支援システム操作マニュアルを確認する

メニュー画面で

[林地台帳]→[操作マニュアル]

の順にボタンをクリックして、操作マニュアルを呼び出します。



森林経営管理支援システム
操作マニュアル